

# アウトドアガイド等への実態調査 (中間報告)

## 【調査概要】

調査期間：令和5年10月30日～令和5年11月10日

調査対象：北海道アウトドアガイド

北海道アドベンチャートラベルガイド 計407名

実施方法：WEB上での回答

回答者数：112名（11/10日現在）

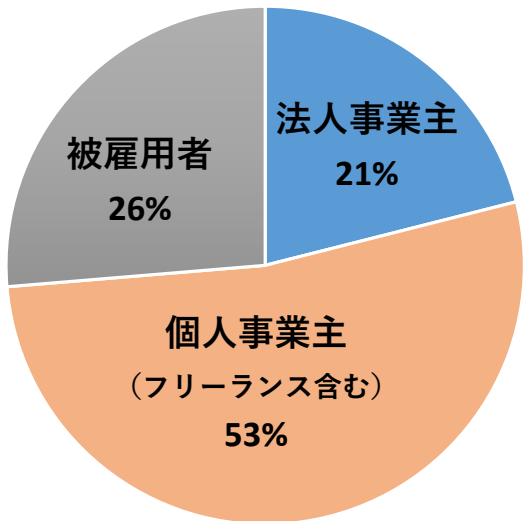
回答率：28%（112名/407名）

## 【分析の考え方】

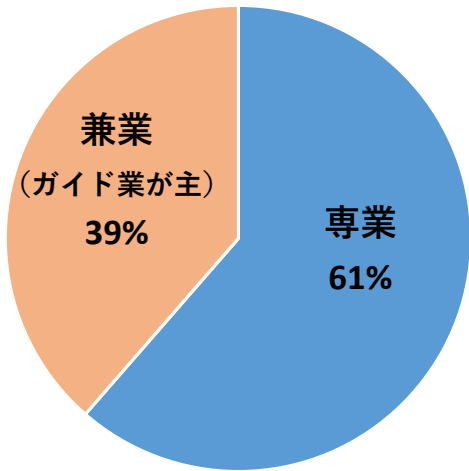
専業35名+兼業（ガイド業が主）22名の合計57名を分析対象とする。

## ①ガイド状況について

活動形態



ガイド業の割合

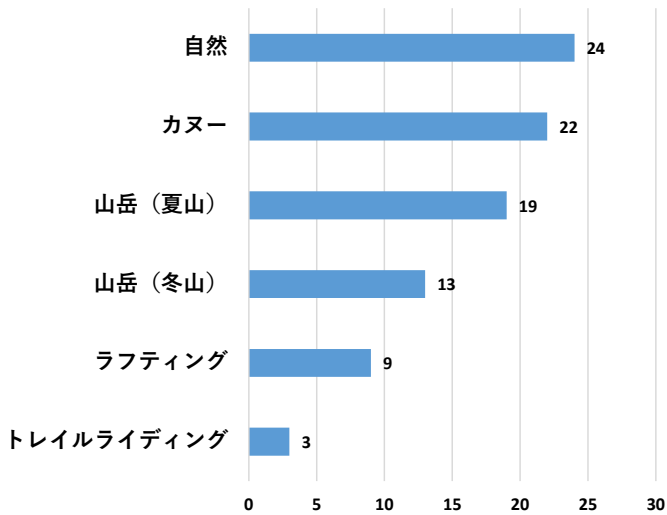


- アウトドアガイド事業者の活動形態は、個人事業主が53%と大半を占めており、法人事業主が21%、被雇用者（ほとんどが所属）が26%となっている。
- アウトドアガイド業の割合は、6割が専業となっている。

# ①ガイド状況について

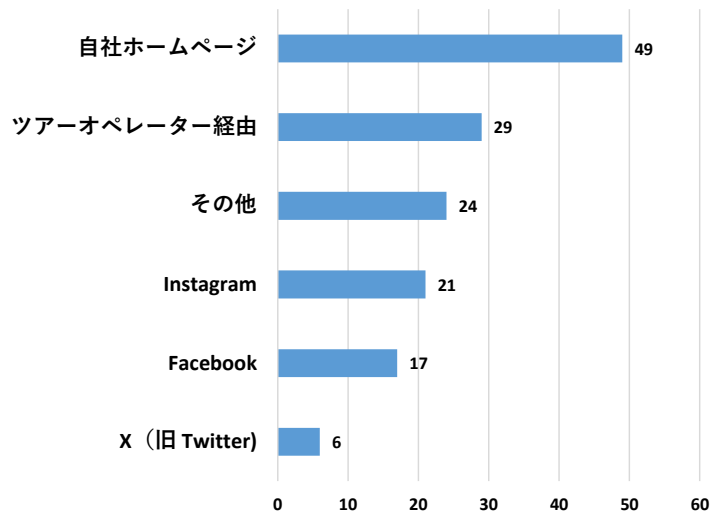
## 回答者の取得資格種類

(複数回答可)



## 営業ツール

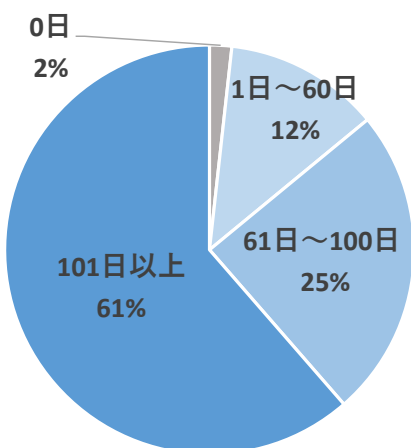
(複数回答可)



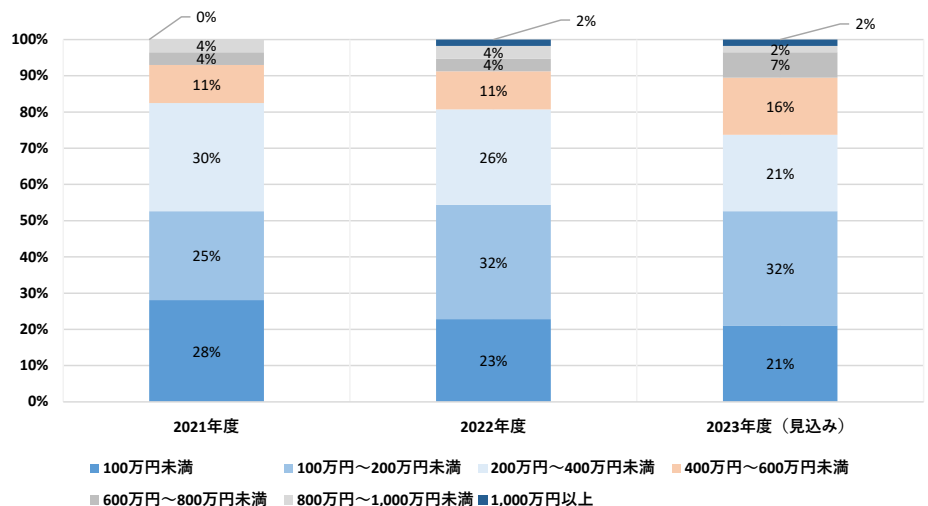
○ 営業ツールは、ほぼ全ての事業者が自社ホームページによって行っており、次にツアーオペレーター経由が多くなっている。SNSは写真や動画でPRがしやすいInstagramが一番多い。

# ①ガイド状況について

## 2023年度の従事日数見込み



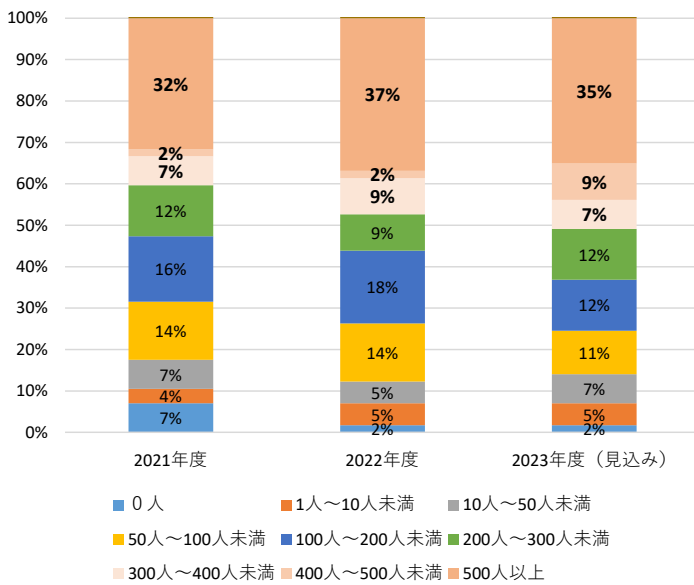
## 収入状況



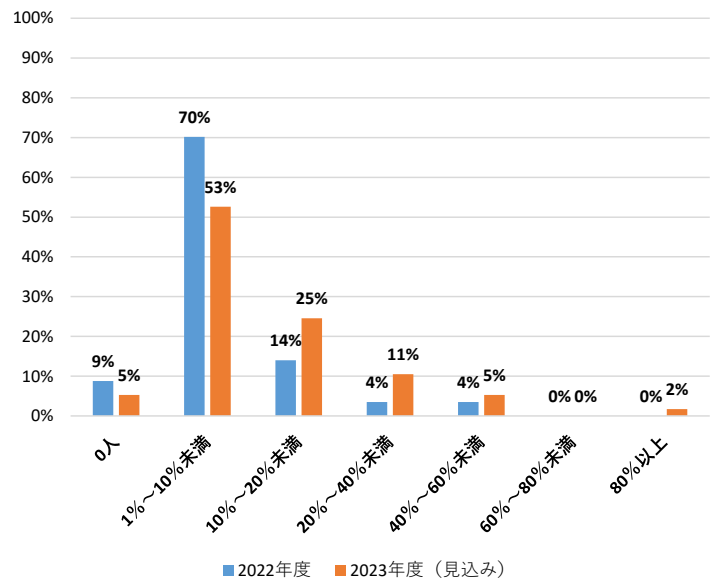
○ 2023年度の従事日数見込みは、60%が「101日以上」と回答している。  
 ○ 収入状況は、およそ8割の事業者が「400万円未満」と回答している。  
 ○ 2021年度以降、「100万円未満」が減少する一方、「200万円～400万円未満」および「400万円～600万円未満」が増加。新型コロナウイルスが落ちつき、観光客が回復してきていることが理由として考えられる。

# ①ガイド状況について

## 顧客数累計



## 顧客累計数のうち、外国人の割合

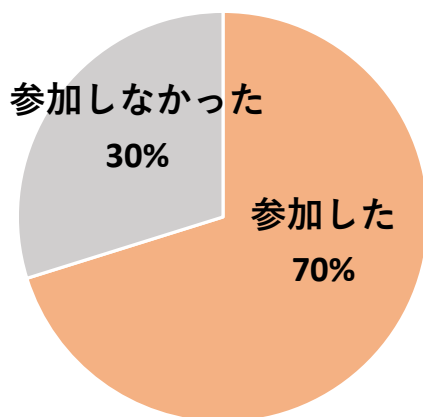


- 顧客数累計は、およそ半分の事業者が「300人以上」の回答を選択している。
- 顧客数のうち外国人の割合は、「10%未満」が大半を占めている。昨年度と比較すると、割合が全体的に増加しており、新型コロナウイルスの収束によるインバウンドの回復が考えられる。

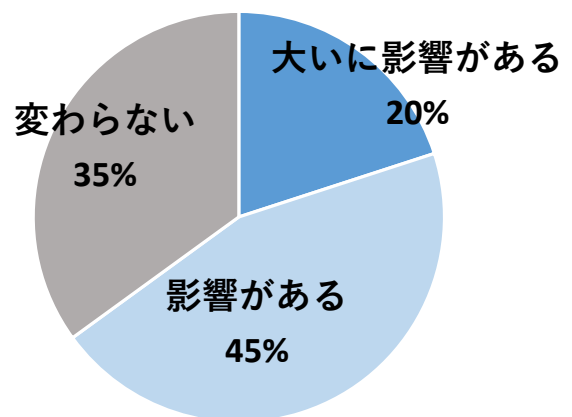
4

# ②HOKKAIDO LOVE割（どうみん割）事業について (期間：令和2年7月～令和5年7月)

## 参加状況



## 事業終了による売上への影響

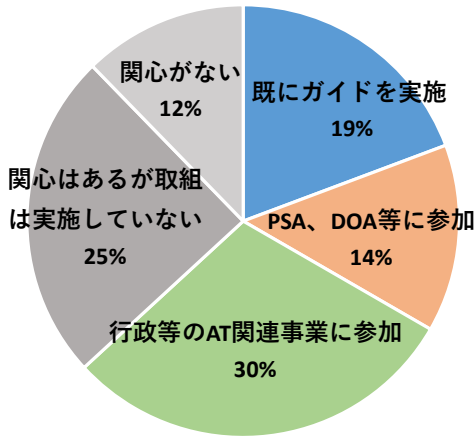


- HOKKAIDO LOVE割（どうみん割）の参加状況は、70%と高いものとなった。
- また、事業終了による売上の影響については、参加事業者のうち65%が「影響がある」と回答していることから、事業実施による誘客の効果があったと言える。また、一部事業者からは、LOVE割利用者からリピーターに繋がったとの声もあった。

5

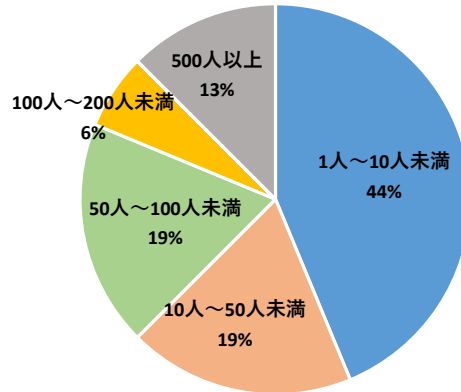
### ③アドベンチャートラベルについて

取組状況

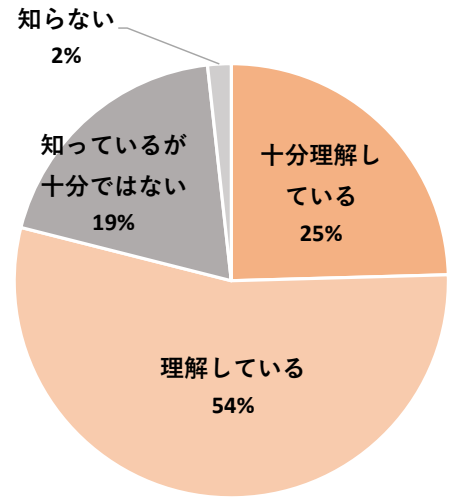


顧客数累計

(既に実施している方対象)



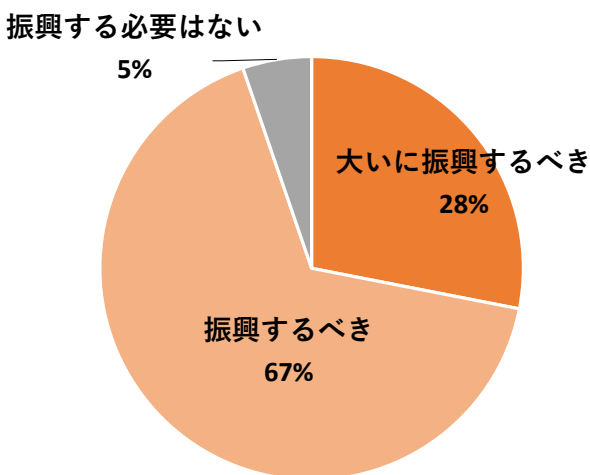
理解度



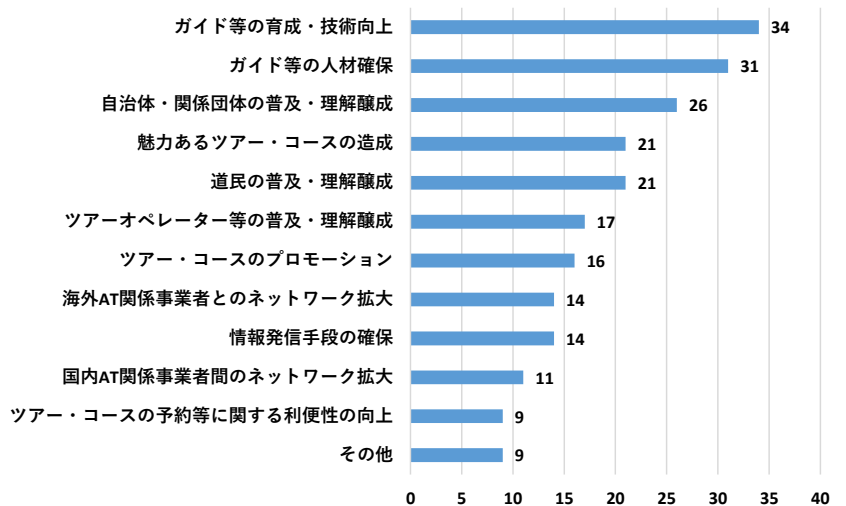
- ATの取組状況は、「既にガイドを実施」と回答しているのが20%、「PSA・DOA等に参加」及び「行政等による関連事業（セミナー等）に参加」を加えると60%以上が取組を実施しており、事業者の関心度は高いと考えられる。また、80%が「理解している」と回答しており、理解度も進んでいる。
- 一方、ATの顧客数はおよそ半数が「10人未満」と回答しており、アドベンチャートラベラーに向けたプロモーションが必要と考えられる。

### ③アドベンチャートラベルについて

本道におけるAT振興の必要性



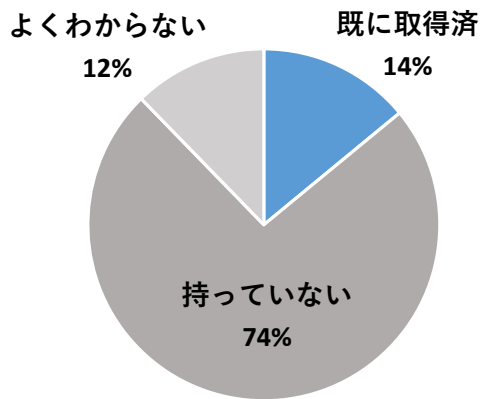
本道におけるATの課題（複数回答可）



- AT振興の必要性は、95%が「振興すべき」と回答している。「振興する必要はない」という理由としては、ニセコ地域など既にインバウンド需要の高い地域から、受入体制の整備を優先して欲しいという声を頂いた。
- 課題としては、ガイドの育成・人材確保が多く、次に関係団体や道民、ツアーオペレーター等への普及・理解の醸成が上位を占めている。

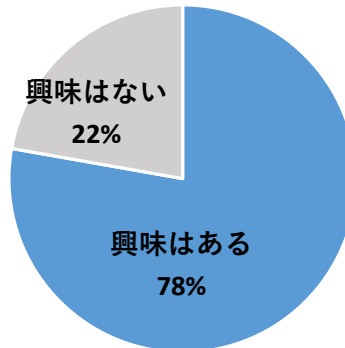
## ④北海道ATガイド資格について

### 取得状況

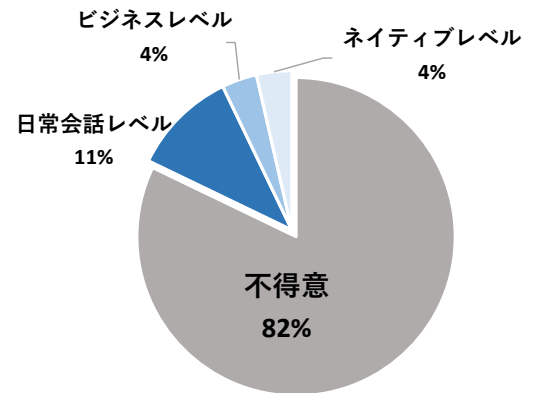


### 関心度

(持っていない方対象)



### 英語力



- ATガイド資格を持っていない方の8割が「興味はある」と回答しており、関心度は高いものとなっている。
- 英語力については、80%以上が「不得意」と回答しており、英語力の向上が課題と考えられる。